



2023年7月31日

各位

会社名：フジ日本精糖株式会社
代表者名：代表取締役社長 曾我 英俊
(コード番号 2114 東証スタンダード)
問合せ先：取締役執行役員管理本部長
大橋 高弘
(TEL. 03-3667-7811)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2023年7月31日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、当社の現状評価（認識・分析）、方針・目標、取組み・実施時期を、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 現状認識

- ①ROE：2020年3月期から目標であった5%を上回ることができ、さらに直近2年間では8%を上回って推移しております。
- ②PBR：ROEが上昇しましたが、株価は低迷して推移しております。2019年3月期に1倍に近かったPBRも純資産の増加に伴い年々低下して推移し、直近の2023年3月期は0.64倍となっております。しかしながら、当第1四半期においては「4. 取組み・実施時期 ②株主還元強化」に記載した施策に取り組んだ結果、2023年6月末時点では0.88倍まで回復しました。

2. 現状分析（連結）

項目	単位	2019/3月期	2020/3月期	2021/3月期	2022/3月期	2023/3月期	2024/3月期 第1四半期
売上高	百万円	19,634	18,958	18,992	20,096	22,677	6,026
営業利益	百万円	1,349	1,491	1,436	1,604	1,814	465
当期純利益	百万円	344	1,197	1,198	1,614	1,672	963
ROE	%	2.1	7.2	6.8	8.5	8.1	—
1株当たり純資産	円	607.19	631.77	684.04	735.73	798.84	829.45
株価（期末終値）	円	576	501	562	504	515	729
PBR	倍	0.94	0.79	0.82	0.69	0.64	0.88
自己資本比率	%	73.6	78.9	78.2	79.8	75.9	74.6
配当性向	%	85.9	24.7	24.6	21.6	27.3	—

※株価に関しては提出日の前営業日（2023年7月28日）現在で858円となっております。

3. 方針・目標

当社の資本政策につきましては、資本コストを意識しながら事業を推進することで、収益性の向上を図り、さらに新規分野の積極的投資や株主還元の強化を進めることで、持続的な成長を実現させ企業価値向上を目指すこととしております。

4. 取組み・実施時期

「3. 方針・目標」を実現させるために、長期ビジョンを策定し当期中に公表します。また、現行のローリング方式の3ヵ年経営計画を止めて、3年毎に中期経営計画を立てていくことに変更いたします（計画の立案、実行、分析評価も適切に行うため）。

2024年3月に次期3ヵ年経営計画（2025年3月期～2027年3月期）を作成する予定であります。

当期においては、以下の項目を取り組んでまいります。

① ROEの向上

当期の親会社に帰属する当期純利益の見通しは1,850百万円（前期比10.6%増）となり、その結果、ROEは8.2%（前期比0.1%増）を見込んでおります。

なお、中長期的に目標とするROEは10%を目指してまいります。

② 株主還元の強化

当期の株主還元として以下の事項を実行してまいります。

- ・ 配当性向（年間）40%以上（本日現在の配当予想は中間15円、期末15円の合計30円）
- ・ 中間配当の実施（2023年9月30日基準日）
- ・ 株主優待制度の復活（2023年9月30日基準日、2023年12月上旬配送）

なお、今後の配当に関する目標としてはDOE（自己資本配当率）3.5%以上を目指してまいります。

③ IR開示の充実

株主・投資家とのコミュニケーションの機会を充実することで当社グループをより理解してもらい、PBRの改善につながるよう努めてまいります。

- ・ 当社ウェブサイトをリニューアルし、従来の財務情報に加え、サステナビリティ等の非財務情報発信の充実を図ってまいります。

以 上